

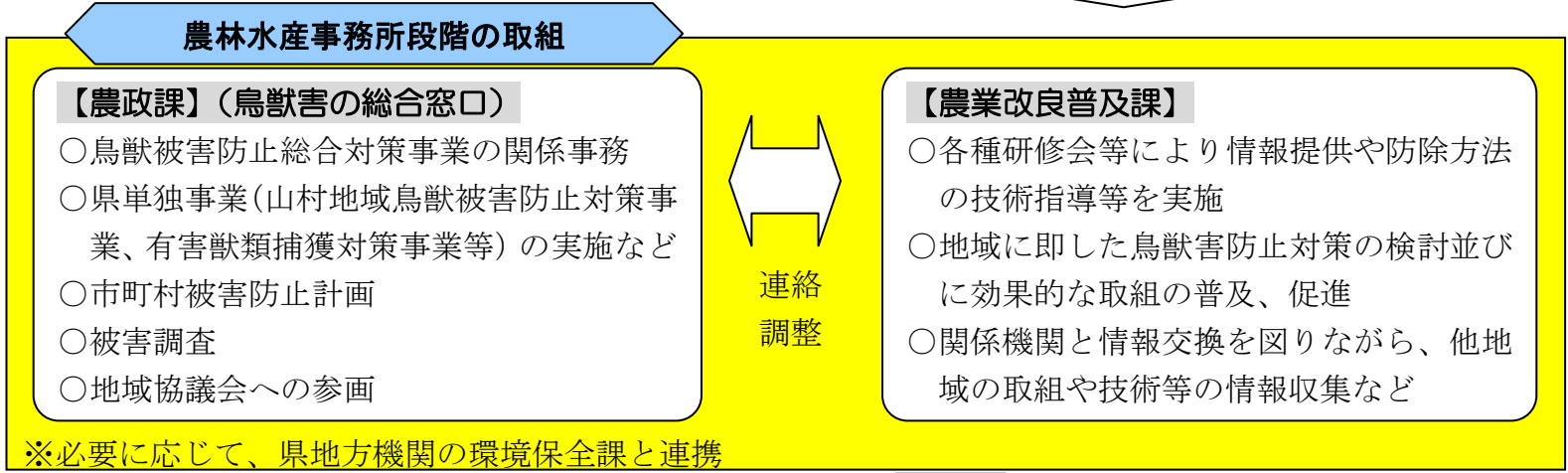
# 野生鳥獣による農作物の被害防止に向けた体制

**農作物鳥獣害防止対策連絡会議**  
役割：県庁関係課が取り組む施策の情報交換と連絡調整を図る  
構成：農業経営課、園芸農産課、畜産課、林務課、森林保全課、水産課、自然環境課、農業振興課（事務局）

**農業総合試験場 企画普及部 広域指導室**  
役割：鳥獣害担当の普及指導員が地域の普及指導員の指導を行う。  
農業者等からの高度かつ専門的な相談に対しての支援対応を行う。

必要に応じて連絡調整の場を設置

**鳥獣害防止対策地域調整会議**  
役割：各種情報提供、相互の連絡調整、意見交換など  
構成：県庁関係課、農林水産事務所、地域の鳥獣害対策協議会（15市町村：12地域協議会）  
（鳥獣被害防止特別措置法に基づく被害防止計画作成市町村）



**市町村等を区域とする鳥獣害対策協議会の取組**

